

慶雲寺報

NEWS

★ 5/8 慶雲寺花まつり



例年通り、月遅れの釈尊降誕会（しゃくそんごうたんえ）を本堂で勤めました。

持ち寄っていただいた季節の花々を花御堂にお飾りし、私たちが清く正しく生きることを願いながら、誕生佛に甘茶をそそいでお祝いしました。

★ 栃木県曹洞宗青年会関連

能登地震災害義援托鉢（4/22）

被災地門前町では、曹洞宗の地方僧堂でもある總持寺祖院も大きな被害を受けました。少しでも復興の手助けとなればと、宇都宮市オリオン通りにて托鉢を行いました。

被災地の状況をテレビを通じてご存知の方も多く、貴重な浄財をお寄せいただきました。

清掃ボランティア活動（5/18）

「技術が無くとも出来るボランティアはないか？」との思いから、宮の橋周辺の清掃ボランティアを行いました。

普段気付かない道端のゴミ。改めて一人ひとりの心掛けの大切さを感じました。

お知らせ

★ 本山布教師巡回布教

特派布教と呼ばれる、禅師様ご代理の布教師様によります巡回布教が、左記の日程で行われます。

お時間ございます方は、どうぞお出掛けいただき、教えに触れる時間をお過ごし下さい。

期 日	6月15日（金）
時 間	午前10時～12時
場 所	宇都宮市下川俣町 光性寺
費 用	無料

★ 盆棚経について

既に何件か問い合わせをいただいております。お盆中の棚経ですが、8月初めに詳細を記した予定表をお届けします。

例年通り、13日に初盆宅、

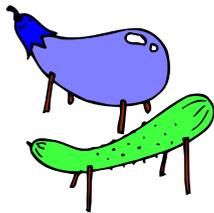
14/15日に本年年忌該当のお宅へお伺いする予定です。

★ 墓地の管理について

適度な雨が降り、暖かい日が続いています。

境内墓地区画も、雑草が目立つようになりまして。ちょうど夏草が生え始まる時期です。

種子が飛びますと、他の区画の方にも迷惑が掛かります。境内墓地区画をお持ちの方は、お盆時期まで放置せず、お暇を見つけて早目の管理をお願いします。



伝道掲示板から

お経の中に、「愛語(あいご)は愛心(あいしん)よりおこる、愛心は慈心(じしん)を種子とせり」という一節があります。「やさしい言葉は、やさしい心が元となり、やさしい心は慈しみの心から生まれる。」という意味です。



夫婦や親子など親しい間柄は言うまでもなく、人間関係を結ぶ中で、つい、心ない言葉を投げつけてしまうことがあります。「慈心を種子とする」

「どこるか、貪り怒りに支配されている自分の心を省みて、しばしば後悔をします。

私たちが発する言葉いかによって、それを聞いた人を、安らかな気持ちにさせることも、悲しい気持ちにさせることもできます。皆様ならどちらが良いでしょうか？

とげとげしい現代だからこそ「愛語」やさしい言葉「そして大元となる、慈心＝相手を慈しむ心」を心掛けていきたいものです。

お寺の住所が変わりました

宇都宮市との合併により、慶雲寺の住所表記が変更となりました。

《新表記》宇都宮市下田原町一九四六

郵便番号/電話番号は、変更ありません。